

## 都市と自然が調和する紫川親水広場

紫川は小倉南区の福智山に源を発し、田園地帯を経て、小倉北区の中心市街地を流れる本市最大の河川です。高度経済成長期には、ひどく汚れた時期もありましたが、市民や団体、企業による清掃活動や下水道の普及、河川整備などにより、現在では、たくさんの生き物が生息するきれいな川によみがえりました。



**広場**



広場面積を1.5倍に拡大し、昼夜を問わず、幅広いイベントに対応できるようになりました。コンサートなどに利用することもできます。詳しくはを。

小倉北区役所まちづくり整備課  
☎582・3471

**親水池**



親水池は、親子連れなど、水と触れ合う市民の姿が絶えないつろぎスペース。今回のリニューアルで、湧き水をイメージした噴水が設置されました。

**噴水**



昼は、全長50メートルにわたる噴水ショーを楽しめます。夜は、ライトアップされた噴水や水辺が、幻想的な風景を作り出しています。

**人工の滝**



広場と紫川をつなぐ「水のカーテン」。対岸から見ると、小倉城やリバーウォークを背景に、流れ落ちる水の美しさが際立ちます。

## 紫川親水広場周辺で楽しめる施設・スポーツ

入場無料

### 水環境館

紫川の自然や環境について、楽しく遊びながら学べる施設です。川に生息する生き物を水族館のように展示したコーナーもあり、自然豊かな紫川の魅力に気軽に触れることができます。



紫川の水生生物を水槽で展示しています。



ショップやカフェを併設しています。オリジナルグッズの販売もあり。



3～11月はカヌー体験も実施しています。詳しくはを。

見どころ

日本でここだけ!「塩水くさび」を間近に観察できる窓

観察窓



ガラスの向こうは紫川の中。海水と淡水が混じり合う前の分離した状態(塩水くさび)を見ることができる施設は日本でここだけです。

小倉北区船場町1-2 10～19時  
(休火曜日・年末年始) 水環境館 ☎551・3011

さまざまなイベントも行っています。詳しくは水環境館ホームページから▶



### サップ体験

参加者の9割が初心者!

波乗りならぬ“水乗り”の楽しさで人気上昇中のスタンドアップ・パドルボード(サップ)。サップはボードの上に立ち、パドルを漕いで水の上を進むスポーツです。インストラクターの指導の下、勝山公園大芝生広場横水上ステージから下流の常盤橋まで往復約1キロの水上散歩を楽しめます。ボードは長さ3メートル以上あり、安定性も十分。参加者の9割が初心者で、体験者の5割がリピーターに。4～11月の日曜日を中心に月2～3回開催しています。



▲サップクルーズ

詳しくは「北九州アーバンサップ協会」ホームページから▶



▲サップヨガ

建設局水環境課  
☎582・2491

市民の力で、ますます愛される紫川へ

紫川では、地域をはじめ商店街、企業、団体の皆さんにより、清掃活動やアユの放流、川祭りやトリアスロンなどさまざまな取り組みが行われるなど、多くの人が長年、紫川と親しんできました。市では毎年6月に上流のホタル生息地で発生数を調べ、紫川の水質や環境を保つための取り組みも行っています。私も紫川の環境整備に携わる中で、自身の「紫川を愛する気持ち」が深まっていくのを感じています。これからも、市民の皆さんとともに紫川を守っていきたいと思います。

建設局 水環境課 山口 功貴さん



【この特集に関するお問い合わせ】建設局 水環境課 ☎582・2491